

平成 2 5 年度
一般財団法人松本市芸術文化振興財団
事業計画書

(平成 2 5 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日)

第 1 財団運営の基本方針

1 一般財団法人への移行

(1) 新たな組織体制

平成 2 5 年 4 月 1 日付けで移行登記を行い、一般財団法人松本市芸術文化振興財団と名称を改め、新しい定款及び新体制のもと、松本市の芸術文化の振興に努めてまいります。

区 分	評議員 (会)	理事 (会)	監事
職 務	重要事項の意思決定、理事会の監督	決議等に忠実な業務の遂行	業務執行、財産状況の監査
移行時の人数	11名	7名	2名
任 期	4年	2年	4年

(2) 運営方針

- ア 運営のあり方や将来の方向性を常に意識し、市民目線による運営に努めます。
- イ 法令及び定款並びに議決事項を遵守し、迅速に業務を執行します。
- ウ 施設相互の連携を密にし、効率的・効果的な事業を展開します。
- エ 経営の健全化、公益事業の増進を念頭に事業を実施します。

2 所管業務

平成 2 5 年度は、松本市から新たに「松本市波田文化センター」の指定管理者として指定を受け、また、「まつもと市民芸術館」の協定期間の更新により、美術館施設 1 館、文化芸術施設 3 館の管理運営を行います。

自主事業においては、特に松本市音楽文化ホールの本ホールのリニューアルオープンに合わせた記念事業の開催やまつもと市民芸術館開館 1 0 周年にふさわしい厳選したプログラムの提供、また、波田文化センターが加わったことから、連携事業の展開を推進してまいります。

施設区分	施設名	開館時期	指定管理の区分		
美術館	松本市美術館	平成14年4月	期間：H24/4/1～3年間	特命指定 (非公募)	委託料方式
文化芸術施設	松本市音楽文化ホール	昭和60年10月	期間：H24/4/1～5年間		指定管理料方式と利用料金制の併用
	まつもと市民芸術館	平成16年8月	期間：H25/4/1～5年間		
	松本市波田文化センター	平成7年4月	期間：H25/4/1～5年間		

3 職員体制

平成25年4月1日予定

単位：人

区分	部長級職名	人数	課長級職名	人数	係長級職名	人数	職名等	人数	計	
事務局	市職	局長	1	次長 兼会計課長	1	次長補佐 兼会計係長	1	一般事務	1	4
	財団							一般事務	1	1
	計		1		1		1		2	5
美術館	市職			副館長	1	副館長補佐	3			4
	財団							一般事務	1	2
								売店事務	1	
計				1		3		2	6	
音楽文化ホール	市職					館長補佐	1	一般事務	1	2
	財団			館長	1	制作ディレクター	1	一般事務	3	8
								企画営業	1	
								企画広報	1	
								オルガニスト	1	
計				1		2		7	10	
市民芸術館	市職					次長補佐	1	一般事務	1	2
	財団	芸術監督	1	支配人	1	プロデューサー	1	一般事務	4	21
								企画制作	5	
								広報	1	
								営業	1	
								舞台技術	7	
計		1		1		2		19	23	
波田文化センター	財団			館長 (芸術館支配人兼務)		係長(企画制作兼務)	1	一般事務	1	3
								舞台技術	1	
計						1		2	3	
合計	市職		1		2		6		3	12
	財団		1		2		3		29	35
	計		2		4		9		32	47

第2 各施設の事業計画

1 松本市美術館

活動方針

- 1 松本市美術館が市立の施設であることを十分認識し、法令を遵守するとともに、利用者サービスの向上に取り組みます。
- 2 美術館が目指す「四つの場」を踏まえた管理運営を行い、美術館が生涯学習の拠点として市民に親しまれ、生きがいと潤いのある市民文化の醸成が図られることを目指します。
- 3 まつもと市民芸術館・音楽文化ホール等の市の文化施設とも情報交換や協力を行いながらの管理運営を行います。

事業内容

お客様の満足度の向上を図るため、観覧者や施設利用者など、お客様の目線に立った接遇に努めるとともに、美術館として快適な環境の提供に努めます。

- 1 平常管理・サービス業務
お客様に「来てよかった」、「また利用したい」と思っただけけるよう、ホスピタリティ（思いやり）の向上に努めるとともに適切な施設・設備の維持保全等を図り、お客様にとって快適な環境の提供に努めます。
 - (1) 受付・監視業務：受付・券売、常設展示室の監視
 - (2) 貸館業務：市民ギャラリー、多目的ホール等の利用申込受付、利用にあたっての支援等
 - (3) 管理業務：設備保守点検・清掃、警備業務による快適な環境維持等、施設管理
- 2 ミュージアムショップ運営業務
常設・企画展示室に続く第3の展示室として、「お客様が夢をお持ち帰りいただく空間」となるようショップ運営に取り組みます。
 - (1) 心地よい空間づくり
 - (2) 展覧会に連動した企画・販売
 - (3) 人気作家や地域をテーマとした企画・販売
 - (4) シーズンに合わせた企画・販売

《参考》 展覧会等開催予定（市直轄事業）

区分	内 容	会 期	目 標 観覧者数
常設展示	常設展示室A 草間彌生・魂のおきどころ	通 年	16,160人
	常設展示室B・C 館所蔵品を適宜展示公開		
	池上・百竹亭コレクション		
	細川宗英特設展示		
記念展示	田村一男記念展示室		
	上條信山記念展示室		
特別展示	第5回老いるほど若くなる展	3/5(火)～4/7(日)	8,000人
	柳宗悦展-暮らしへの眼差し-	4/20(土)～6/9(日)	11,000人
	メアリー・ブレア原画展	7/19日(金)～9/29(日)	30,000人
	藤松博展-戦後美術の一場面-	10/12(土)～12/1(日)	8,000人
	モローとルオー	12/20(金)～3/23(日)	12,000人
計（第5回老いるほど若くなる展を除く）			77,160人

2 松本市音楽文化ホール

活動方針

1 基本目標

(1) 施設管理業務

ア 貸館業務

4月にリニューアルオープンとなるメインホールをはじめ施設全体を良好な状態に保ちつつ、利用者の皆様に気持ちよくご利用いただけるよう、接遇面においても相手の立場に立った親切な対応を心がけます。

(ア) 年間利用者総数

施設利用者及び鑑賞者等を含めた利用者数については、メインホールが利用可能となり全施設が稼働することから、直近平常年度過去3カ年平均を上回る人数を目標に、施設の利用促進に努めます。

(イ) 利用料金収入

メインホールが利用可能となることの周知を図り、収入の確保に努めます。

目 標	年間利用者総数	106,000人
	利用料金収入	20,000千円

イ 施設維持管理業務

施設及び設備について必要な保守を行い、良好な状態を保つように努めます。

(2) 音楽文化活動普及振興業務

ア 自主事業（公演事業等、目標数値は別記）

(ア) 招聘事業

音楽専門ホールとして、国内外の優れた音楽家を招聘し世界最高水準の演奏を提供します。

(イ) 自主企画事業

a 経常自主企画事業

県内唯一のコンサート用オルガンを使い、幅広い層に楽しんでいただける多くのコンサートを開催します。

b 特別自主企画事業

松本出身者等、松本ゆかりの演奏家などによるコンサートを企画し、地元関係団体等との連携を図りながら、集客面も考慮したものを開催します。

(ウ) 共催事業

市民や音楽団体との共催事業を通じて、市民の音楽文化の向上を図ります。

(エ) セミナー事業

a ホール所有のオルガン、チェンバロの講習会等を開催し、特色ある事業を展開します。

b 優れた演奏家による高校生等を対象としたクリニックの開催を通じて、音楽技術の向上を図ります。

イ 音楽文化活動支援

ホール友の会組織である「ハーモニーメイト」の積極的な育成援助や、地域に密着した施設として、地元音楽愛好団体等の活動を支援します。

(ア) ハーモニーメイトの育成援助

団体の自主性を尊重しつつ、事業協力及び育成援助をします。

(イ) 音楽団体の活動支援

a 登録団体制度に基づいて使用料を一部減免し、地域における音楽団体の活動を支援します。

- b ホール情報誌「ハーモニー」(ハーモニーメイト編集・発行)に音楽団体等の演奏会情報等を掲載し、広く周知するなどの支援をします。
- (ウ) 音楽関係相談業務
各種演奏会開催に係る、出演者、コンサート企画等についての相談業務を行います。

2 平成25年度の重点

平成25年度は、基本目標に掲げたことの他に次のことに重点を置き、多くの市民の皆さんに利用・参加していただけるよう努めます。

- (1) メインホール・リニューアルオープン企画
メインホールが4月にリニューアルオープンすることから、記念の特別演奏会を開催するとともに、平成23年度に被災したため中止となったものを中心に企画しました。
- (2) 新たなジャンルの企画
クラシック中心ではあるものの、本年度はジャズとの融合によるものを1本企画し、新たなファン層の掘り起こしを図ります。

3 利用促進対策

- (1) 施設管理業務に関しては、通常利用の中でご意見を頂くほか、利用者懇談会を通じての音楽愛好団体等の意見を参考に、より利用しやすい施設となるよう常に改善を図り、利用者の増加につなげられるよう努めます。
- (2) 自主事業の企画に当たっては、毎コンサート時行っているアンケートによる来場者要望などを参考とし、多くの皆様に来場いただける魅力ある企画となるよう努めます。
- (3) また、自主事業の広報については、各種媒体を通じて積極的に行うこととし、多くの来場者・参加者にお越しいただけるよう次により対応します。
 - ア ハーモニーメイトとの連携により、ハーモニーに記事を掲載して、音楽愛好家等への周知を図ります。
 - イ 地元紙の広告会へ引続き入会し、定期的な広告及び関連記事の掲載等により、広く地域住民等への周知を図ります。
 - ウ 中央の音楽情報誌への広告掲載により、観光とのタイアップも念頭に置いて、県外ファン獲得のための広報活動を行います。
 - エ その他、ホールのリニューアルしたホームページを通じての広報活動も充実させます。

事業内容

1 公演事業等

区分 番号	事業名称等 演奏会内容	開催時期 参加人員	収入見込 (千円)	
			支出見込 (千円)	事業収入 市委託料
1	招聘事業	2,200人	16,684	11,400 5,284
1	小曽根真&ゲイリー・バートン グラミー賞ノミネートのスーパーデュオ	6月21日(金) 500人	3,874	2,500 1,374
2	イル・デーブ (IL DEVU) オペラ界待望の新ユニット。5人の太メンが醸 しだす重量級の響き	7月24日(水) 400人	1,821	1,200 621
3	堀米ゆず子 バッハ・ブラームス プロジェクト I 音楽の核をなす二大作曲家J. S. バッハ、ブラー ムス 室内楽プロジェクト第一弾	10月16日(水) 400人	2,714	1,600 1,114
4	エマヌエーレ・セグレ&福田進一 ギター・デュオ 古くからの知己である世界的ギタリストの共演	3月1日(土) 400人	1,535	1,600 ▲ 65
5	アシュケナーズ父子 ピアノ・デュオ 偉大なるピアニスト ウラディーミル・アシュ ケナーズと息子ヴォフカによる二台のピアノ	3月14日(金) 500人	6,740	4,500 2,240
2	自主企画事業	3,650人	24,638	11,660 12,978
	(1) 経常自主企画事業	1,600人	5,102	1,060 4,042
1	第6回 オルガントークコンサート 作曲家自身がオルガン現代作品を語る	7月17日(水) 200人	1,494	400 1,094
2	(第6回) Xmas ファンタジー 2013 地元演奏家による室内楽、公募合唱団による歌 のステージ等ファミリー向けコンサート	12月8日(日) 400人	2,172	400 1,772
3	新春オルガンコンサート 新春を彩るオルガンと和楽器の共演	1月11日(土) 400人	1,161	200 961
4	オルガン100円コンサート：おしゃべり&ランチタイム ①4/19 ②5/17 ③6/14 ④9/13 ⑤10/4 ⑥11/8	4月～11月 (計6回) 600人	275	60 215
	(2) 特別自主企画事業	2,050人	19,536	10,600 8,936
1	リニューアルオープン記念 アンサンブル of トウキョウ フルート奏者、金昌国を中心として結成された 歴史ある室内オーケストラ	5月26日(日) 550人	4,064	1,800 2,264
2	ザ・フレンチ・コネクション in 松本 フルート、チェロとハープによる美しき一夜限 りの夢のトリオ	11月21日(木) 500人	4,409	3,100 1,309
3	オーケストラ・アンサンブル金沢 松本公演VI 二代目音楽監督井上道義とO.E.K. 鍛え抜かれ たアンサンブル	12月21日(土) 500人	5,268	3,200 2,068
4	松本バッハ祝祭アンサンブル IV バッハ至高の作品、ロ短調ミサ曲	2月11日(火) 500人	5,795	2,500 3,295

区分 番号	事業名称等 演奏会内容	開催時期 参加人員	収入見込(千円)		
			支出見込 (千円)	事業収入	市委託料
3	共催事業	11,100人	0	0	0
1	第34回 新人演奏会 音楽関係大学等新春卒業者による演奏会	4月21日(日) 300人			0
2	第27回 島内とうろう祭り 地元町会恒例の夏祭り	8月4日(日) 8,000人			0
3	サイトウ・キネン・フェスティバル松本 ふれあいコンサートⅠ・Ⅱ・Ⅲ	8月21日(水)、27日(火)、30日(金) 1,800人			0
4	仲道郁代 ピアノリサイタル リニューアルオープン記念!ハーモニーメイト 特別演奏会	9月28日(土) 500人			0
5	第28回 ニューイヤー松本ボーカルフェスティバル 地元縁のボーカリスト共演によるコンサート	2月2日(日) 500人			0
4	セミナー事業	480人	1,481	700	781
1	第12期 チェンバロ講習会(全6回) 講師=栗形亜希子(バイエル修了者対象)	90人	771	180	591
2	第47期 オルガン講習会(全6回) 講師=保田紀子(一般市民対象)	30人	20	60	▲40
3	オルガン体験/朝と夕のハーモニー(1日2回開催) 主管=松本オルガン同好会(一般市民対象)	150人			0
4	管楽クリニック①②③ 講師=洗足学園音楽大学講師陣、地元演奏家等 (高校生等対象)	10月6日(日) 他 80人	670		670
5	弦楽合奏講習会 講師=弦楽四重奏団(高校生等対象)				
6	第48期 オルガン講習会(全6回) 講師=保田紀子(一般市民対象)	30人	20	60	▲40
7	オルガンレッスン 講師=保田紀子(オルガン講習会修了者対象)	50人	0	400	▲400
	* ふいごの唄 オルガンレッスン修了コンサート	3月16日(日) 50人			0 0
合計	25事業	17,430人	42,803	23,760	19,043

※ セミナー事業中、オルガン講習会及びオルガンレッスンは、ホール専属オルガニストによるもので、謝礼等の支出を伴わないものです。

※ 支出見込額においては、計上分以外にラインアップ作成費等共通経費として2,930千円あります。

3 まつもと市民芸術館

活動方針

1 基本目標

- (1) 世界的にも高い水準の芸術文化を創造・鑑賞する場とします。
- (2) 市民の芸術文化創造とその支援及び発表の場とします。
- (3) 市民が親しみやすく、新しいまち全体の賑わいと文化の潤いが生れる場とします。
- (4) これらを通じて、市民が交流する場とします。
- (5) 音楽文化ホール、美術館、波田文化センターと連携しながら、松本の新たな文化ゾーンを形成します。

2 平成25年度の重点

- (1) 開館10周年目を迎える本年度は、節目にふさわしい公演事業等を展開するとともに、全ての自主事業を記念事業と位置付けて取り組みます。限られた財源を有効に活用し、事業数は厳選しながらも芸術性の高い作品から娯楽性のある作品までバランスよくラインナップし、子どもから大人までより多くの市民に鑑賞していただけるよう努めます。
- (2) 公演を鑑賞される方だけでなく、幅広く市民に向けて情報を発信し来館を促すため、ホームページのリニューアルや、インフォメーションコーナーの見直し、シアターパーク及びトップガーデンの活用など、館の付加価値を高める活動も充実させます。
- (3) また本年度からは、波田文化センターが新たに財団に加わり、その管理運営体制は芸術館と密接な関係を持つこととなるため、十分連携を図りながら活動の相乗効果が得られるよう努めます。
- (4) 昨年度、劇場法が施行されたことに伴い文化庁では新たな助成制度を設けて、地域の活性化を促すこととしていることから、これまで以上に国をはじめ様々な助成制度を積極的に活用するなど、自主事業財源の確保に努めます。

3 利用促進対策

- (1) 昨年度のホームページ上からチケットの購入が出来るシステムの導入に引き続き、本年度はクレジットカード決済導入の準備を進め、チケット購入者のさらなる利便性向上を図り、利用の促進につなげます。
- (2) 開館10周年を記念したシアターグッズを製作販売し、館への親しみや認知度を上げるとともに、収入増を目指します。
- (3) さらに、インフォメーションには各地のフリーペーパーを置くコーナーを設け、シアターパークでは他館などの公演・催事ポスターを掲示して来館者に様々な情報を提供する環境を整えるなど、日常的に気軽に来館を促す取組みを進めます。

1 自主事業

すべての公演を10周年記念事業と位置付け厳選した37の事業を実施します。

(1) 創造・発信型事業

前回大好評を得た演劇と音楽とサーカスが混然一体となった作品「空中キャバレー」を、新たなキャストを迎え「空中キャバレーⅡ」として再演します。

T Cアルプの公演では、平成16年に芸術館のこけら落としとして上演された「スカパン」と、新作「太陽と月と泥棒と」を上演します。

(2) 鑑賞・招聘型事業

当館の各舞台空間を十分に満たすジャンルをそろえ、現代演劇、古典芸能、コンテンポラリーダンス、音楽コンサートをバランスの良く提供します。中村勘九郎と七之助による舞踊「芯」、串田芸術監督の伝説的な作品であり、「上海バンスキング」と並び傑作と賞されている「もっと泣いてよフラッパー」を17年ぶりに復活して上演するなど、様々な年齢層の要望に応えます。

(3) 教育普及・育成型事業

ア 本年は、隔年開催している市民オペラの公演年となります。地元市民が創り上げた舞台が高い評価を受け佐川吉男音楽賞を受賞した「魔笛」に続き「カルメン」を上演します。

イ 演劇工場（シアターファクトリー）は、加藤直工場長と串田監督監修により引き続き第2期生を募集し、新たな受講生とともに学び、演ずる機会を提供します。

ウ 各公演に連動するだけではない市民を対象としたワークショップ、レクチャーを内容、事業数共に充実させ実施します。恒例の高校演劇へのサポートとともに、「芸術監督と語ろう」を2回実施いたします。

エ 季刊で発行している広報誌「幕があがる」は、話題、内容、仕上がりについて評価を得ていることから、芸術館のひとつの作品としてさらに充実させていきます。併せて、一部有料化について検討を進めます。

(4) アウトリーチ事業

T Cアルプによるアウトリーチ事業については、市内の保育園等での公演に加え、新たに松本市と共催で金沢市での公演を行うほか、県内の公立文化施設協議会加盟館との連携事業を模索するなど、事業の広域化を図ります。また、演目を再演と新作を織り交ぜるなどして、より多くの観客動員を目指します。

(5) 観光・地域活性化協働事業

「信州・まつもと大歌舞伎」とともに隔年で夏のフェスティバルの一翼をになう「大道芸フェスティバル」を開催するとともに、サイトウキネンフェスティバルと共同制作する「兵士の物語」を今年は串田監督の演出で実施します。またサイトウキネンフェスティバルのオペラ公演も積極的に支援し、夏の賑わいを創出します。

2 事業概要

事業内容		ジャンル	開催時期	参加人員 (人)	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
						事業収入	市補助金
(1) 創造・発信型事業				4,780	82,410	44,000	38,410
1	TCアルプ「太陽と月と泥棒と」	演劇	6月	780	14,200	7,970	6,230
2	空中キャバレーⅡ	演劇	7月	3,000	53,530	30,120	23,410
3	TCアルプ「スカパン」	演劇	10月	1,000	14,680	5,910	8,770
(2) 鑑賞・招聘型事業				18,616	70,540	49,690	20,850
1	平井千絵フォルテピアノコンサート	音楽	4月	200	850	530	320
2	藤原道山&SHINSUKE コンサート	音楽	5月	320	3,440	1,060	2,380
3	デフ・パペットシアター	演劇	5月	200	0	50	△50
4	人生はガタゴト列車に乗って	演劇	5月	600	0	50	△50
5	鼓童ワン・アースツアー2013	音楽	5月	1,000	0	50	△50
6	志の輔落語	古典	5月	1,200	0	50	△50
7	おのれナポレオン ライブビューイング	演劇	5月	256	1,790	760	1,030
8	愛こそすべて(フラメンコ)	ダンス	6月	600	5,890	2,700	3,190
9	冒された者	演劇	9月	440	5,090	1,760	3,330
10	中村勘九郎+七之助「芯」	古典	10月	2,400	12,340	13,440	△1,100
11	ベンダ・ビリリ	音楽	10月	520	4,920	2,600	2,320
12	狂言・万作の会	古典	11月	1,000	6,820	4,550	2,270
13	清塚信也コンサート	音楽	11月	1,200	0	50	△50
14	レ・フレールコンサート	音楽	11月	600	0	50	△50
15	ニューヨークハーレムシンガーズ	音楽	12月	520	4,710	2,230	2,480
16	ザ・アイリッシュダンス	ダンス	12月	600	0	50	△50
17	ショーシャンクの空に	演劇	12月	600	0	50	△50
18	ピーピングトム	ダンス	2月	360	4,590	1,080	3,510
19	宝塚歌劇団雪組	ミュージカル	3月	2,400	0	100	△100
20	もっと泣いてよフラッパー	演劇	3月	3,600	20,100	18,480	1,620
(3) 教育普及・育成・市民参加型事業				12,190	59,490	29,080	30,410
1	高校演劇講習会(春・秋)	演劇	6,1月	240	300	210	90
2	青少年オペラ	オペラ	8月	6,000	23,000	17,000	6,000
3	高校演劇中信地区大会	演劇	9月	2,400	0	0	0
4	キッズワールド2013	その他	11月	2,000	1,830	1,400	430
5	市民オペラ「カルメン」	オペラ	12月	600	10,000	0	10,000
6	シアターファクトリー公演	演劇	3月	200	14,570	10,260	4,310
7	芸術監督と語ろう	その他	2回	400	200	0	200
8	バックステージツアー	その他	3月	150	110	90	20
9	各種ワークショップ	その他	通年	200	1,260	120	1,140
10	幕があがる	その他	4回	-	8,220	0	8,220

事業内容		ジャンル	開催時期	参加人員 (人)	支出見込 (千円)	収入見込 (千円)	
						事業収入	市補助金
(4) アウトリーチ事業				2,160	1,380	240	1,140
1	TCアルプアウトリーチ公演	演劇	通年	2,000	0	0	0
2	TCアルプ金沢公演	演劇	11月	160	1,380	240	1,140
(5) 観光・地域活性化協働事業				51,700	46,630	23,500	23,130
1	街なか大道芸フェスティバル	その他	7月	50,000	10,000	0	10,000
2	サイトウ・キネン・フェスティバル松本 兵士の物語	演劇	8月	1,700	36,630	23,500	13,130
3	サイトウ・キネン・フェスティバル松本 オペラ「こどもと魔法」「スペインの時」	オペラ	8月	6,000	0	0	0
学芸事業				-	10,950	23,750	△12,800
総 計 (38事業)				89,446	271,400	170,260	101,140

3 貸館事業

目標	利用料金収入	33,500千円
----	--------	----------

- (1) 利用者の興行、催事が成功するよう専門的な立場から支援します。
- (2) 一般利用の開館時間は、午前8時30分から午後10時ですが、利用計画により柔軟に対応し、休館日も利用の少ない日に設定するなど利用者の要望に応えます。
- (3) ホームページや広報誌により、会議室等の貸館稼働率アップを図ります。
- (4) 松本観光コンベンション協会など関連団体と連携し、学会やイベント事業等の利用も推進します。
- (5) 25年度実施予定の主な大会・集会

No	開催時期	名 称	施 設
1	5月	お花まつり	主ホール、小ホール
2	6月	全国訪問リハビリテーション研究会	全 館
3	10月	全日本きもの装いコンテスト	主ホール
4	12月	日本子ども虐待防止学会	全 館

4 協働推進事業

ホールボランティアを芸術館のパートナーと位置付け、育成援助を推進するとともに来館者サービスの向上を図ります。

- (1) 接遇等各種研修の実施
- (2) 防災訓練等の共同実施

4 松本市波田文化センター

活動方針

1 基本目標

- (1) 小ホールながら多目的な利用を図れる特徴を活かして、P A系事業を中心に幅広い利用を図ります。
- (2) 市民及び音楽団体との共催事業を通じて地域密着型の事業を実施し、地域における音楽文化の振興を図ります。
- (3) 貸館にあたっては、地域に密着した施設として音楽愛好家団体等の活動の支援や、積極的な育成援助を行います。
- (4) 指定管理施設相互の連携による効率的・効果的な事業運営、また、市の方針に沿った運営により、本市の芸術文化振興の促進に努めます。

2 平成25年度の重点

平成25年度は、指定管理者制度導入初年度であるため基本目標に掲げたことの他に次のことに重点を置き、多くの市民の皆さんに利用・参加していただけるよう努力します。

(1) 利用促進

自主事業実施の際のアンケート調査により来場者の意向把握に努め、施設の利用促進につなげることにします。

(2) 利用者サービス向上

上記アンケート調査等による利用者の生の声を管理運営に反映し、利用者サービスの向上につなげていきます。

(3) 苦情・要望等への対応

苦情については早期の対応に心がけ、要望事項等についても十分検討したうえで、適切に対応します。

(4) セルフモニタリング

自主事業に行うアンケートの他に、不特定多数の方のご意見を頂戴する機会として「御意見箱」を設けることとし、それに対する回答等は、ホール掲示板に掲載します。

事業内容

1 平成25年度自主事業方針

- (1) アクトホール（定員260人）で公演可能なプログラムを中心に企画し実施します。
- (2) 招聘事業は、小松亮太スペシャルトリオによりタンゴを送ります。
- (3) 経常自主企画事業は、松本市在住の金井ケイスケ氏他3名による大道芸を実施します。
- (4) 特別自主企画事業は、地元出身のピアニストと声楽家によるコンサートを実施します。
- (5) セミナー事業については、例年とほぼ同じ内容で実施します。

区分 番号	事業名称等	開催 時期	支出 見込 (千円)	収支見込	
	演奏会内容	参加 人員		事業 収入	市委 託料
(1) 招聘事業	(鑑賞型買取公演)	230	1,531	805	726
1	小松亮太スペシャルトリオコンサート バンドネオン、ギター、ベース	7月27日(土)			
		230	1,531	805	726
(2) 経常自主企画事業	(市民参加型自主企画)	460	472	300	172
1	くるくるシルクデラックス公演 大道芸 金井ケイスケ他3名	11月23日(土)			
		200	472	300	172
2	波田少年少女合唱団アンサンブルコンサート 波田少年少女合唱団	5月26日(日)			
		260	0	0	0
(3) 特別自主企画事業	(鑑賞型自主企画)	180	245	180	65
1	世界の名曲おしゃべりコンサート バリトン、マリンバ、ピアノでのコンサート	10月5日(土)			
		180	245	180	65
(4) セミナー事業		50	0	25	△25
1	第14回ピアノカーニバル ベーゼンドルファーを一般開放	2月2日(日)			
		50	0	25	△25
合計	5事業	920	2,248	1,310	938